

【オリエンテーリング】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。
本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



内容

地図とコンパスを頼りに、周辺の森に点在するコントロールポストを探します。コースどりや地図の読み取りなど、グループで力を合わせて進みます。

活動に必ず必要なもの

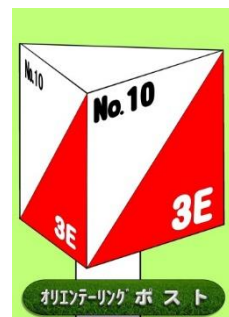
- ・利用団体（個人）で用意するもの：①水筒 ②帽子 ③タオル
④雨具（動きやすいもの） ⑤運動靴
⑥荷物を入れる背負えるバッグ ⑦肌が露出しない服装
⑧オリエンテーリングマップ（1枚 160円）
- ・交流の家で貸出可：①クマ鈴（班に1つ）
②クリップボード（班に1つ）
③基準の時計（団体に1つ）
④解答（実施後に回収）

活動前の準備

- ・事務室で担当職員と事前打ち合わせを行う。（「**打ち合わせシート**」使用）
※集合場所の確認、貸し出し物品の確認を行う。
- ・食堂売店にてオリエンテーリングマップを購入する。（1枚 160円） ※コピー複製不可

活動の流れ

- ①集合場所に班ごとにならび、物品を配布する。
- ②配布終了後、交流の家職員からの説明（セーフティトーク ※SDGs「赤城の多様な生態系」含む）を聞く。（15分程度）
- ③引率者が、活動時間や終了時間等の補足説明をする。
- ④作戦タイム（地図の確認、回る順番の相談など：10分程度）
- ⑤引率者の合図で、活動を開始する。
- ⑥全ての班がゴールしたらふり返り及び採点をする。
- ⑦貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。



留意点

【打合せ関係】

- ・打合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。
- ・雨天時の場合の活動内容をご準備ください。

【活動関係】

- ・道に迷い長時間戻ってこないグループがあった場合には、事務室にご連絡ください。
- ・マダニやアブ等刺される被害があります。肌が露出しない服装で活動してください。
- ・雷、強風、大雨など天候の変化がありましたら、すぐに中止してください。
- ・安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがあります。